

SHINCHI

2021
No.606

新地

広報



第33回ふくしま駅伝大会スタート直後の様子
(3ページに関連記事)

1区 但野 紗弥選手

4区 新妻 幹人選手

10区 木村 紘貴選手

13区 柴田 諒翔選手

15区 齋藤 渚菜選手



新地町町制施行 50 周年



<記念式典・記念講演>

昭和 29 年 8 月に新地村・福田村・駒ヶ嶺村の 3 村が合併し、「新地村」が誕生しました。その後、昭和 46 年 8 月に町制施行を行い「新地町」となり、本年 8 月で 50 年を迎えました。

町制施行 50 周年を記念して、11 月 25 日に「新地町町制施行 50 周年記念式典」を町文化交流センターで開催し、関係団体の代表者、近隣自治体、協定締結自治体、行政区長など約 70 名が参加しました。大堀町長が「当町の豊かな自然と先人たちが築き上げてきた歴史と伝統を受け継ぎ、誰もが安心して暮らせるまちづくりをすすめます。」と式辞を述べました。出席者は、町制施行 50 周年を飛躍の契機とし、東日本大震災からさらなる復興や町勢伸展につなげる誓いを新たにしました。式典後、「新型コロナウイルス感染症の現況と感染対策」をテーマに、福島県立医科大学の金光敬二教授による、記念講演を行いました。

<記念しおりとタオルを作成・全世帯へ配布>

町制施行からこれまでの 50 年間をまとめた、記念しおり「新地町 50 年のあゆみ」を作成し、広報しんち 12 月 5 日号と併せて配布しております。沿革、統計資料などを掲載しておりますので、ご覧ください。また、記念タオルを作成し併せて配布しておりますので、ご活用ください。

<写真展開催中>

町制施行 50 周年を記念して、これまでの新地町の出来事や人物、風景の移り変わりなど、町の歴史をたどる写真を多数展示しておりますので、ぜひご覧ください。

日 時 12 月 1 日(水)から 12 月 27 日(月)

文化交流センター開館時間 9 時～ 21 時 (毎週火曜日休館)

場 所 町文化交流センター ラウンジ

入場料 無料



▲記念講演



▲写真展

～ 50 年のあゆみ～

第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

新地町チーム力走！

ご声援ありがとうございました！

総合 第33位
町の部 第15位

新地町チーム各区分記録

区分	選手	タイム
1区 (4.0km)	但野 紗弥	16分53秒
2区 (8.2km)	高口雄太郎	28分43秒
3区 (5.8km)	前川珠有冴	19分55秒
4区 (7.3km)	新妻 幹人	23分52秒
5区 (6.4km)	蛭原 弘修	22分33秒
6区 (8.3km)	荒 和久	28分33秒
7区 (5.4km)	荒 日向太	20分56秒
8区 (4.1km)	加藤 悠來	15分55秒
9区 (3.0km)	大塚 綾菜	13分38秒
10区 (9.3km)	木村 紘貴	32分20秒
11区 (3.9km)	但野 絢弥	16分42秒
12区 (7.0km)	平井健一郎	26分11秒
13区 (4.8km)	柴田 諒翔	18分30秒
14区 (5.7km)	目黒 洋平	22分14秒
15区 (3.4km)	齋藤 渚菜	13分13秒
16区 (8.4km)	渡部 雅也	27分43秒
計 (95.0km)		5時間47分51秒

第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が11月21日、しらかわカナルスポーツパークをスタート、福島県庁前をフィニッシュとする16区間95kmのコースで開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として各中継地点には、人数制限がありました。区間は16区間と例年どおりの区間に戻った中で、大会となりました。

新地町チームは、しっかりと走りを見せ、5時間47分51秒、総合第33位、町の部第15位でフィニッシュしました。

解団式で、石田和之監督は「練習の成果は出し切れず。来年こそは町の部入賞を目指したい。」と述べました。

ふるさとのために懸命に走つた選手たちの想いを感ずることができた大会となりました。



▲16区 渡部 雅也選手



▲6区 荒 和久選手



▲2区 高口 雄太郎選手



▲新地町チーム解団式

新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

町では、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を防ぐため、ワクチン接種を進めています。新たに12歳になる方で接種を希望された方には順次ワクチン接種を行います。

また、小児(5歳から11歳)の接種については、国の方針が決定した後対応していきます。

新型コロナワクチンの接種状況(令和3年11月22日現在)

年齢区分	対象者数	1回目接種完了	1回目接種率	2回目接種完了	2回目接種率
65歳以上の方	2,712人	2,575人	94.95%	2,551人	94.06%
12歳以上64歳以下の方	4,425人	3,994人	90.26%	3,959人	89.47%
全体	7,137人	6,569人	92.04%	6,510人	91.21%

追加接種(3回目接種)について

11月17日に新型コロナワクチンの追加接種に関する国の対応方針が示されました。町では、18歳以上で2回目接種を完了された方がすみやかに追加接種を行えるよう準備を進めています。

11月下旬には、令和3年5月までに2回目接種を完了された方(医療従事者等)に「接種券一体型予診票」等を送付しました。令和3年6月以降に2回目接種を完了された方には、12月以降順次送付します。

詳細が決まり次第、町広報紙および町ホームページなどで随時お知らせします。

追加接種の開始時期

2回目接種 令和3年4月 令和3年5月 令和3年6月 令和3年7月 令和3年8月	➔	3回目接種 令和3年12月 令和4年1月 令和4年2月 令和4年3月 令和4年4月
---	---	--

国の対応方針(主なもの)

- (1) 対象者 2回目接種完了した18歳以上の方
- (2) ワクチンの種類 1・2回目接種のワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン(ファイザー社ワクチンまたは武田/モデルナ社ワクチン)を使用
- (3) 接種間隔 2回目接種完了から原則8か月以上

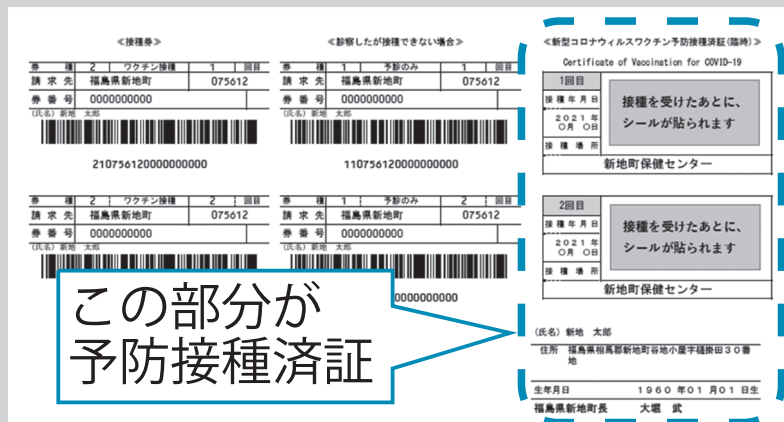
■ 予防接種済証を大切に保管してください

< ワクチン接種に使用した接種券 >

新型コロナワクチン接種の際に使用した接種券の右側は、「予防接種済証」になっています。

「予防接種済証」は、接種を受けたことを証明するものですので、なくさないよう、大切に保管してください。

なお、再発行を希望する場合は、コールセンターまでお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のための 基本対策にご協力ください

1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。



外出時や会話するときには、マスクを正しく着用しましょう。

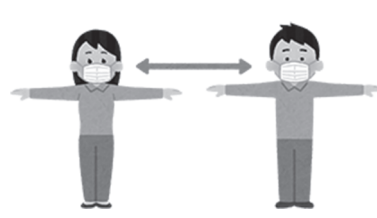
※不織布マスクを推奨



こまめな手洗い、手指消毒を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、こまめに換気をしましょう。



人との間隔は、できるだけ2m取りましょう。

2 症状がある場合は登校・出勤を控え、かかりつけ医に相談し早めに受診してください。

かかりつけ医がない場合やどこに相談してよいかわからない場合は受診・相談センター(TEL 0120-567-747)にお問い合わせください。

3 飲食時は、感染リスクに十分ご注意ください。

飲食時は、次の行動を控えてください！



密閉・密集・密接



体調不良で参加



大声やマスクなしでの会話



深酒

※大人数・長時間の飲食は、しっかり対策を取ってください。

※お店側と利用する側、双方が感染防止対策を徹底することが大切です。

■インフルエンザの予防接種はお早めに

インフルエンザ予防接種と新型コロナワクチン接種は、前後2週間の間隔を空ける必要があります。インフルエンザ予防接種を受ける予定の方は、早めの接種をお願いします。

◎問い合わせ 町新型コロナワクチン接種コールセンター(保健センター内)
(電話: 62-3942または62-4998)

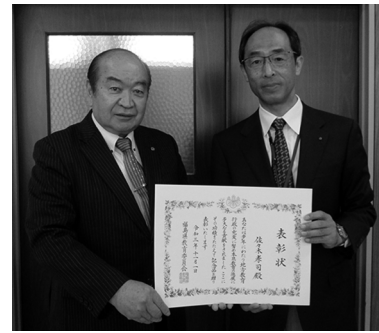


地方教育行政功労者表彰

教育行政に多大なる貢献

佐々木孝司教育長が11月1日、福島県教育委員会より地方教育行政功労者表彰を受賞されました。

佐々木教育長は、平成25年10月に新地町教育委員会教育長に就任して以来、長年にわたり地方教育行政の充実に努め、福島県教育の進展に多大なる貢献をされています。



福島県社会福祉大会における県知事表彰



社会福祉の増進に寄与

斎藤崇淳さん(岡)が、11月5日に行われた第75回福島県社会福祉大会で県知事表彰を受賞されました。

斎藤さんは、平成元年から現在まで長年にわたり新地町社会福祉協議会の理事を務め、地域福祉の充実と向上に寄与されています。

永年勤続農業委員表彰

長年の活動を称えて

後藤一茂さん(富倉)が、一般社団法人福島県農業会議より永年勤続農業委員表彰を受賞され、11月16日に大堀町長へ報告を行いました。

後藤さんは平成21年から現在まで12年(5期)の期間、農業委員として長年にわたり町の農業の発展と振興に尽力されています。

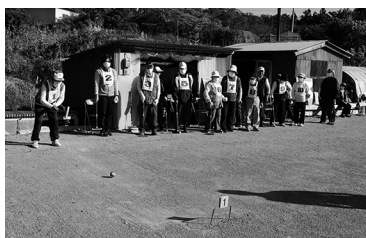


新地町国民健康保険杯ゲートボール大会

日頃の成果を競う

11月5日、新地町国民健康保険杯ゲートボール大会が雉子喰ゲートボール場で開催されました。

今年で33回目となる今大会は4チームが参加し、優勝を目指して日頃の練習の成果を競い合いました。



シルバーダンス開講式

心も体も健康に

11月4日、令和3年度国民健康保険シルバーダンス教室の開講式が農村環境改善センターで行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、約5か月休講していましたが、感染予防を行い再開することができました。

11名の参加者がルンバやワルツなどのダンスをメロディーに合わせて踊り、楽しみながら健康づくりに取り組みました。



ICT活用発表会

11月12日(金)に町内各小中学校を会場に「令和3年度新地町 ICT 活用発表会」を開催しました。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加募集定員を限定しての公開となりましたが、研究テーマ「ICTを活用して探究の質を高め、新たな価値を創造し実践する児童生徒の育成」に向け、各校が取り組んできた研究の成果を発表することができました。

「自ら進んで学び続ける子ども～深い学びへとつながる指導をめざして～」

福田小学校

福田小学校4年生の総合的な学習の時間では、ドローンを使ったプログラミングの授業を行いました。自分たちが思い描いたルートをもドローンが飛行するために、飛行距離や角度などの情報を分析し、プログラミングを修正・改善しながら課題解決に向けて取り組む姿が見られるなど、試行錯誤を繰り返しながら意欲的に活動していました。



「ともに学び合い、深い学びを実現するための授業の工夫～効果的なICTの活用を通して～」

新地小学校

新地小学校2年生の生活科では、自分たちが作りたい「おもちゃ」にするために、必要な材料や作り方を工夫しながら、改良を加えていました。授業では、協働学習支援ツールを用いて、おもちゃの改良の過程を記録したり、友達との意見交流や発表をしたりすることで、お互いの良さを取り入れながら作品づくりに取り組んでいました。



「言葉による見方・考え方を働かせながら主体的・対話的に学ぶ子どもの育成～ICTの活用による言語活動の充実を目指して～」

駒ヶ嶺小学校

駒ヶ嶺小学校2年生の音楽科では、一人一台のタブレット端末上にあるリズムパターンの中から、リズムカードを入れ替えて、音楽づくりに取り組んでいました。作った音楽を端末上で再生したり、楽器を使って演奏したりしながら「おまつりの音楽」を目指して何度も練習していました。

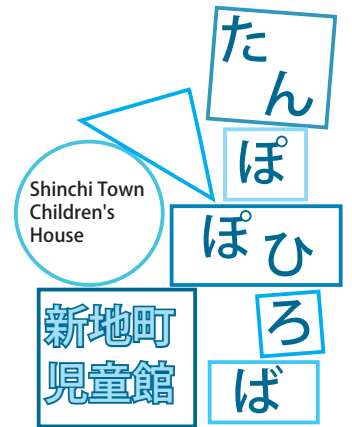


「対話を通して学び合いながら、自己の思考過程をまとめ表現できる生徒の育成～「考え」の形成と可視化を促す学習過程の工夫～」

尚英中学校

尚英中学校1年生美術科では、一人ひとりが学習者用デジタル教科書を使い、美術作品を拡大して細部の色や形の表現を見たりしながら、作品の情景をとらえる鑑賞活動に取り組んでいました。また、グループでの意見交流の場面では、シンキングツールを用いることで、個々の考えを多面的な視点で思考整理し課題解決に向けて取り組むなど、ICTを効果的に活用していました。





寒くなるにつれてお子さんの風邪ひきや様々な感染症が流行する季節になりました。この時季、小さなお子さんがいる家庭では、怪我や火傷をする機会が増えます。そんな時応急処置ができるように、たんぽぽひろばでは、相馬消防署新地分署の職員の方に「乳幼児の応急処置」について、お話を聞きました。特に子どもに起こりやすい身近な事故として「窒息・誤飲事故」が多いそうです。重要なのは、子どもは何でも口に入れるので39mm以下（概ねトイレレットペーパーの芯）の物は、手の届くところに置かないことです。また、「気道に詰まったような時」の対応として背中を

**みんな元気が一番をめぐして！
「子どもの応急処置のお話と
消防自動車の見学」**

手のひらの付け根で「ドン」とたく「背部叩打法」を人形を使って実際に教えていただきました。お母さんたちも「対応よりも予防」をしつかり心掛けていこうと話していました。その後、消防車と救急車の見学を行いました。子どもたちは、実際に目の前で見たり触れたりすることができたので大喜びでした。



たんぽぽひろばの予定

月日	内容	場所
12月15日(水)	楽しいクリスマス会	児童館
1月12日(水)	おみせやさんごっこ	児童館
1月26日(水)	鬼のお面作りと「豆まき」	児童館

児童館のご利用案内	
開館時間	月曜～土曜 10時～18時
休館日	日曜日・祝祭日・年末年始
午前	なかよしひろば（月曜～土曜）
午後	児童クラブ
	※土曜・長期休業期間は8時～18時
◎問い合わせ	児童館（電話：62-4432）

※参加には事前の予約が必要です。
 ※今後の行事予定について、新型コロナウイルス感染症の状況により内容の一部変更や中止になる場合があります。
 ※詳しくは新地町ホームページ内「子育て支援サイト」をご覧ください。



町ホームページ

保育所から
こんにちは
福田保育所

仮設保育所も
楽しいよ!

運動遊び大好き!

福田保育所は、現在新しい保育所の建設中のため仮設保育所で過ごしています。仮設保育所での生活も、半年が過ぎました。最初は慣れない保育所に戸惑い気味の子どもたちでしたが、今では、元気いっぱいです。

仮設保育所も楽しいね!

保育室の壁の一部は、磁石がつき、子どもたちは、マグネットのおもちやで喜んであそんでいます。三角や四角のマグネットを組み合わせて、道路や家などを作って、オリジナル町づくりをしています。

また、廊下では、ボールを投げたりかけっこをしたり、楽しそうな声が響き渡っています。

仮設保育所には、所庭や遊戯室がありません。そのため、福田小学校校庭や青少年ホームの体育館を利用して体を動かしています。子どもたちは、校庭や体育館に行くのが大好きで、「今日は、体育館行く?」、「校庭で鬼ごっこしよう!」など、ワクワクしています。小さい入所児のクラスも、お部屋に踏み台やトンネルを並べて遊んだり、建物北側のスペースでシャボン玉遊びを楽しんでいます。

仮設保育所で過ごすのもあと三ヶ月。子どもたちは、建設中の保育所を眺めながら、完成を楽しみに待っています。



【ボタンはめあそび】



【ハロウィンパーティ】



【柿の木の絵画】

行事予定

駒ヶ嶺保育所

4日(土) 保育所発表会

(3歳以上児)

12月

母と子の健康

健康診査	対象者	日時 (受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	12月17日(金) 1月7日(金) 9:00~10:00
離乳食相談会	令和3年5月~8月生	1月11日(火) 9:45~10:00
ベビーとママのリフレッシュ体操	生後2か月~1歳の誕生日を迎える月までのお子さんとその家族	12月14日(火) 10:00~11:00

◎問い合わせ 保健センター (電話: 62-2096)

※乳幼児健診の際には、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』を持参してください。当日体調が悪い場合や、都合の悪い方は、保健センターにご連絡ください。

子どものつばき
建設中の保育所を眺めながらAちゃん「先生、キリンさんの首が縮んでいくよ」保育士「本当だね!キリンさんが小さくなっていくね。」
大きな黄色いクレールン車が、キリンに見えたみたいです。

図書館へ行こう

Let's go to Library

＝新着本・CD・DVDのご案内＝

読み聞かせ会

近日再開予定！

館内チラシやホームページで
お知らせします。

◎一般書

『駆ける 少年騎馬遊撃隊』

稲田 幸久



吉川元春に拾われ馬術を見出された少年・小六。尼子再興を願う猛将・山中幸盛(鹿之助)。ともに戦場で愛する人を失った2人の譲れぬ思いが、戦場でぶつかる。勝つのは無垢なる魂か、それとも復讐の刃か!?

『虚魚』(横溝正史ミステリ&ホラー大賞大賞)

新名 智

『徳川埋蔵金はここにある』

鯨 統一郎

『中国史とつなげて学ぶ日本全史』

『デジタル遺品の探しかた・しまいかた、残しかた+隠しかた』

『マンガと図解でよくわかるつみたてNISA&iDeCo&ふるさと納税』

『基本調味料で作る体にいい作りおき』

◎CD

『the meaning of life』

yama

『ケルトの音楽 ～やすらぎと幻想の時間』

『朗読喫茶 囁の籠 ～あらすじで聴く文学全集～

人間椅子 注文の多い料理店 羅生門』

◎DVD

『ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅』

『シナモンのおうちでチャレンジ』

『クリスマス街道～欧州3国映像と音楽の旅～』

《展示コーナー》

『身近にがんを考える

～2人に1人ががんになる時代に～』

12月26日(日)まで

国立がん研究センターの「身近にがんを考える」巡回展示を行います。あわせて、図書館に所蔵しているがんに関する図書を展示・貸出します。

『季節のおすすめ絵本展示

～クリスマス・お正月～』

12月26日(日)まで

『冬休みおすすめ本の展示

～お気に入りの一冊をあなたへ～』

12月18日(土)～1月16日(日)

◎児童書

『ふゆごもりのまえに』

ジャンブレット



冬眠するために巣穴に向かう、はりねずみのハリー。農場にいる動物たちはハリーに、昨年ハリーがふゆごもりしている間に起こった素晴らしい出来事の数々を話します。ハリーは、それらを見てみたくて…。

『へんてこたいそう』

新井 洋行

『きみとぼくがつくるもの』

オリヴァー ジェファーズ

『まるで魔法のような本当の話』

TERUKO

『さらに！できるかな？人体おもしろチャレンジMAX』

『心』のお仕事 今日誰かのそばに立つ24人の物語』

《トピックス》

『駒ヶ嶺小学校2年生図書館見学学習』

10月5日(火)に、駒ヶ嶺小学校2年生が、生活科「みんなでつかうまちのしせつ」の学習で図書館に来館しました。

利用案内や館内見学のあと、「一番古い本は何ですか？」など、疑問に思ったことを質問してもらいました。



図書館カレンダー (12月)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1

■は休館日



図書館HP
QRコード

ゼロ むし歯0の 子どもたち

10月18日の3歳児健診では、むし歯
ゼロの子どもは19名でした。



遠藤 涼生くん
(鉄炮町)



佐々木さくらちゃん
(中里)



大槻みのりちゃん
(明地)



佐藤 蒼士くん
(明地)



鬼塚 陽也くん
(明地)



目黒 文菜ちゃん
(木崎)



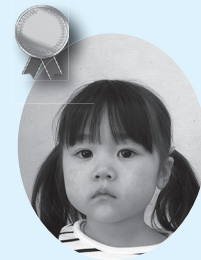
林 夢空ちゃん
(下真弓)



加藤 咲月ちゃん
(岡)



黒髭 結仁くん
(岡)



泉田 彩希ちゃん
(岡)



寺島 一心くん
(岡)



川上莉央納ちゃん
(杉目)



佐藤 優宇くん
(小川)



濱野 湊翔くん
(大戸浜)



上田 歩くん
(駒ヶ嶺町)



大枝 陽向くん
(城内)



元村 莉桜ちゃん
(城内)



目黒ふたばちゃん
(深町)



武野 優翔くん
(原相善)

文化祭を終えて

11月12日（金）町文化交流センターにて、「BestSmile～最高の笑顔で～」をテーマに、校内文化祭が開催されました。芸術鑑賞教室でスタートした後、各クラスのステージ発表や部活動の研究成果報告、有志発表などが行われました。クラス発表では、動画やアート、劇など、各クラスの個性が光りました。芸術鑑賞教室では、パントマイムと手品を披露していただき、普段テレビで見る技を間近に見た生徒たちは心躍らせておりました。

開催式では3学年の生徒によるサプライズもあり、会場を大いに盛り上げてくれました。結果、3学年が最優秀賞と優秀賞を受賞し、有終の美を飾りました。後を引き継ぐ2学年は審査員特別賞を受賞しました。2年生の生徒に、感想を聞いてみました。

2年B組 濱内 永遠

「今年は公開文化祭の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で校内文化祭になりました。昨年は高校生活初めての文化祭で準備に時間がかかってしまいましたが、今年は2回目ということもあり、スムーズに動くことができました。他の学年のクラス発表も素晴らしく、1年生の作品に負けてしまうかもと不安になりましたが、審査員特別賞をとれてうれしかったです。来年は最後の文化祭なので最優秀賞をとれるように頑張りたいです。」

文化祭前からそれぞれのクラスが、放課後遅くまで残り協力して準備することができました。思い出に残る行事となりました。



令和4年 新地町成人式

町では、次のとおり成人式を開催いたします。

日時 令和4年1月9日(日)

13時30分～（受付：12時45分～）

場所 新地町文化交流センター（観海ホール）

内容 第一部 式典

第二部 記念行事 記念動画 ～二十歳を迎えた君たちへ～

対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、町内在住または尚英中学校を卒業された方

※対象の方には、11月上旬に案内状を発送しておりますが、まだ出欠の報告をなされていない方は、至急ご回答願います。また、転入された方やご結婚などで名字が変わられた方、案内状が届かない方は、新地公民館までご連絡ください。

※介添えなどが必要な方は、事前にご連絡ください。

※ご家族の方の席も用意しています（コロナ対策により当該施設の入場者数制限を行い、成人者1名につきご家族の皆様は2名までとさせていただきます）

※当日会場での新型コロナウイルス感染予防対策（マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保等）にご協力下さい。なお、出席の際は、案内状に同封いたしました「新地町成人式出席者チェックシート」を、ご記入の上で受付にご提出願います。

※新型コロナウイルス感染状況によっては変更または中止となる場合があります。

◎問い合わせ 新地公民館（電話：62-2085）（FAX：62-2172）



暮らしの情報



建物を取り壊した時は 滅失届を忘れずに

年内に取り壊した建物（家屋）は、翌年度から固定資産税が課税されなくなります。届け出がないと課税されてしまうことがあります。

建物（家屋）の一部、または全部を取り壊した場合、年内に取り壊す予定がある方は、「家屋滅失届」を提出してください。

今年の2月13日に発生しました「福島県沖地震」により建物（家屋）が被災し、解体（公費解体含む）した場合でも届け出の提出をお

願います。

なお、登記されている建物（家屋）を取り壊し、年内に法務局で建物滅失登記が完了する場合は届け出が不要です。滅失登記は忘れずに行ってください。（こちらは法務局での手続きとなります）

ご不明な点がありましたら税務課までご相談下さい。

◎問い合わせ

税務課 ☎62-2119

年末年始の交通事故 防止県民総ぐるみ運動

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が12月10日（金）から令和4年1月7日（金）までの29日間にわたり行われます。

この時期は、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発し、特に高齢歩行者が被害者となる重大事故の増加が懸念されることから一人ひとりが交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を行い、交通事故防止に

努めましょう。

運動のスローガン

ちかいます

ルールをまもり

こうつうあんぜん

運動の重点

1 道路横断中の交通事故防止（特に、高齢歩行者の保護の推進）

2 夕暮れ時や夜間の交通事故防止

3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

4 飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止

5 自転車の交通事故防止と適正な利用の推進

◎問い合わせ

町民課 ☎62-2116

空き家・空き地バンク の登録物件募集

町では、町内に空き家・空き地を所有し、売りたい、貸したいと考えている方からの登録を随時募集しています。バンクに登録された物件は町か県宅地建物取引業協会のホームページに掲

載し、町内へ居住を検討される方に物件情報を提供します。利活用の決まっていない空き家・空き地を所有している方はぜひご検討ください。

登録できる空き家

・個人が新地町内に所有する一戸建ての住宅、または兼用住宅

・現に使用しておらず、かつ建物がない宅地

・都市計画法第8条に定められる住居可能な用途地域内の宅地（中島地区、新地町地区、小川地区の一部）

※土地・建物の所有者が申請者と異なる場合は委任状が必要となります。

※その他条件がありますので詳しくはご相談ください。

◎申し込み・問い合わせ

都市計画課
☎62-2113

2.13 福島県沖地震

住宅応急修理制度 工事完了期限が延長しました

令和3年2月13日に発生した福島県沖地震により被害を受けた住居の住宅応急修理制度工事完了期限が次のとおり延長になりました。期限までに工事完了報告書の提出をお願いします。

※申請受付は11月30日（火）で終了しました。

延長後 令和4年1月31日（月）

延長前 12月31日（金）

◎問い合わせ 都市計画課（電話：62-2113）

子育て世帯への臨時特別給付金について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯への臨時特別給付金を支給します。

対象者

- (次のいずれかに該当する方)
- 令和3年9月30日時点で、平成15年4月2日～令和3年9月30日生まれの児童を養育する父母など
 - 令和3年10月以降令和4年3月31日までに生まれた児童を養育する父母など(別途支給)
- ※児童手当の特例給付対象者(手当月額が5千円である場合)は、この給付金の対象とはなりません。

給付額

対象児童一人につき5万円

給付日

令和3年12月中旬以降に給付予定(給付日については、別途お知らせします。)

申請方法

令和3年9月分の児童手

当受給者の方は申請不要です。

※児童手当振込時の指定口座に振り込みます。

※受給を希望しない場合は、受給拒否の届出書(郵送可)を令和3年12月15日(水)までに健康福祉課へ提出してください。様式はホームページに掲載します。

・右記以外の方(高校生のみ養育している方・公務員の方)は申請が必要となる場合があります。申請書と添付書類を提出ください。

※申請書は町で配布するほか、ホームページからのダウンロードもできます。

◎申請・問い合わせ
健康福祉課
☎62-2931

公立相馬総合病院 看護師募集

公立相馬総合病院では職員を随時募集しております。

職種・採用予定人員

看護師 3名程度

※採用日は、令和4年4月

1日になります(採用となる方が、既に職種に必要な免許または資格を有している場合において、病院の経営上、必要があるときには、採用の時期が早まることがあります)。

受験資格 昭和51年4月2日以降に生まれた方で免許を有する方または同免許取得見込みの方

※免許の取得ができなかった場合、採用は無効となります。

試験方法
論文試験、面接試験

試験日 応募があり次第随時行います。

試験会場

公立相馬総合病院

受験手続・必要書類

受験申込用紙等は、公立相馬総合病院、および町のホームページに掲載しております。用紙を出力し、次の必要書類を記入の上、郵送または持参により提出してください。

受付期間

令和4年3月11日まで随時

※随時募集の結果、採用予定人数に達した場合、受付を締め切ります。

◎申し込み・問い合わせ

公立相馬総合病院事務部総務課
相馬市新沼字坪ヶ迫142番地
☎36-5101



公立相馬総合病院
ホームページ

公立双葉准看護 学院学生募集

公立双葉准看護学院では、令和4年度の学生の一一般入学試験を次のとおり実施します。

試験日 令和4年2月1日(火)

募集人数 30名

受験資格 中学校卒業以上

(令和4年3月卒業見込み含む・年齢不問)

出願期間 令和4年1月5日(水)～1月26日(水) 9時～

16時30分 必着

(土・日・祝祭日を除く)

受験料 1万円

試験科目 筆記試験(国語)、作文、面接

修業年限 2年(全日制)

◎申し込み・問い合わせ

公立双葉准看護学院
南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-76
☎32-0990

北朝鮮人権侵害 問題啓発週間

1970年代から80年代にかけて北朝鮮により多くの日本人が拉致され、現在17名が拉致被害者として認定されています。

拉致問題は喫緊の国民的課題であり、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

福島県では、12月10日(金)から12月16日(木)まで県庁本庁舎・西庁舎の渡り廊下において拉致問題に関するパネル展示を行います。ぜひご覧ください。

◎問い合わせ

福島県生活環境部男女共生課
☎024-521-7188

わくわくランド イベント情報

■クリスマスイルミネーション

日時 12月7日(火)～12月26日(日)まで

○クリスマスフォトスポット 10時～17時

○イルミネーション点灯時間 16時～17時

場所

○クリスマスフォトスポット わくわくランドエントランスホール

○イルミネーション

わくわくランド館外

※16時より展示室、芝生の

広場は閉鎖致します。

内容 クリスマス仕様の

フォトスポットやイルミ

ネーションを開催します。

また、点灯時間にご来館い

ただいているお客様にはイ

ルミネーションにちなんだ

プレゼントをご用意しま

す。

対象 どなた様でもご自由

にご来館いただけます。

入館料 全て無料

「パワーストーンを探そう！」

日時 12月19日(日)

① 10時30分～12時

② 13時30分～15時

場所 わくわくランド 多

目的ホール

内容

① 新地発電所内をバーチャ

ル見学

② 発電実験

③ パワーストーン探し

※パワーストーンはお持ち帰

りいただけます。

定員 各回20名

※定員になり次第終了

対象 どなたさまでも

※お子さまは保護者同伴

参加料 無料

◎申し込み・問い合わせ

相馬共同火力発電株式会社

新地発電所内わくわくランド

TEL 62-4722

FAX 62-5988

〒979-2611

相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神

1-1

誕生おめでとう

(令和3年10月21日～令和3年11月20日届出)

(子ども)	(親)	(地区)
風花 門馬 聡・祐美	新地町	
燈真 志賀 亘宏・さやか	中島	
佑晟 菅野 義紀・哲子	小川	
そよ香 山邊 詢也・香純	今神	

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(令和3年10月21日～令和3年11月20日届出)

(名前)	(年齢)	(地区)
横山 ハツヨ	94歳	明地
井上 敏夫	69歳	中島
伊藤 八重子	96歳	小川(特養)
東 誠一	71歳	大戸浜
角田 光子	98歳	菅谷
八巻 キミヨ	101歳	高田

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

今月の納付

固定資産税	第4期
国民健康保険税	第6期
介護保険料	第5期
後期高齢者医療保険料	第5期

12月27日(月)までに納付、または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ

税務課	(電話：62-2119)
健康福祉課	(電話：62-2931)

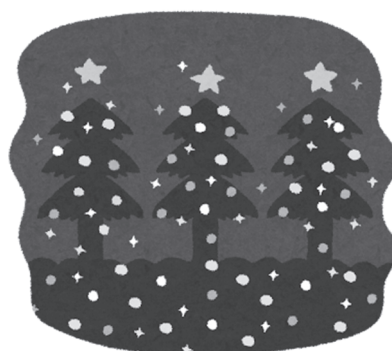
人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口	/ 7,845人	(-5)
男	/ 3,918人	(-6)
女	/ 3,927人	(+1)
世帯数	/ 2,779世帯	(-2)

令和3年11月1日現在

() は前月比



長年の功績を称え

町功労者を表彰

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する新地町功労者表彰式が11月2日、新地町文化交流センター（観海ホール）で行われました。

式では、産業振興功労1名、社会福祉功労1名の方を表彰しました。



表彰名	氏名	略歴
産業振興功労	水戸 樹一 氏 (72歳 新地町) (写真右から2番目)	平成14年7月から令和3年7月まで19年間の永きにわたり新地町農業委員として活躍し、平成27年7月からは新地町農業委員会会長を務めるなど、農業の振興発展に寄与されました。
社会福祉功労	斎藤 崇淳 氏 (64歳 岡) (写真左から2番目)	平成元年12月から現在まで31年9カ月の永きにわたり、新地町社会福祉協議会理事として活躍し、社会福祉の向上に寄与されました。

